

## 韓国 1, 2 歩行記録

期日 2010年4月15日(木)～4月22日(木)

歩行区間 江華島～ソウル郊外～天安

計画歩行距離 135Km

メンバー 新井 清 (5期、リーダー)、平林 功男 (4期)、石塚 正太郎 (5期)、  
江守 善昭 (5期、会計)、秦 良允 (5期)、中村 文広 (5期、記録)

使用地図 韓国道路地図 (中央地図発行) 15万分の1

### 行動記録

第1日 4月15日(木) 雨 羽田から韓国に向け出発  
13時55分 羽田発アジアナ航空 OZ1015 便  
15時26分 金浦空港着  
17時10分 ソウル市内 「韓国文化体験館剛の家」にジャンボタクシー  
で到着。ここに4月18日に水原に一泊した以外6泊した。

第2日 4月16日(金) 晴 計画では江華島に移動し、観光後翌日の歩行に備え同島に  
宿泊の予定であったが、当地で牛の口蹄疫が発生し立ち入  
りは好ましくないと判断し、江華島行きを断念。  
終日ソウル市内で昌徳宮、景福宮等を見学。

第3日 4月17日(土) 曇 歩行第1日 江華島～始興駅 59Km  
第1班 新井、石塚、 第2班 中村  
新江華大橋 ～ 金浦 48号線の出会い方式 26Km  
江華島には入らず入り口の橋から歩行開始。48号線は  
目下道路の拡幅工事中。歩道のない工事中の道を多く歩く。  
第3班 江守 金浦 ～ 新木洞駅 48号線、漢河沿いの道 22Km  
歩行予定の川岸は北朝鮮からの侵攻を阻止するため嚴重に  
高圧電流とフェンスが張り巡らされ入れないようになって  
いた。  
第4班 平林、秦 新木洞駅 ～ 始興駅 漢河支流の遊歩道 11Km  
ソウル市民の憩いのジョギング・散歩道を快適に歩く

第4日 4月18日(日) 曇 歩行第2日 始興駅 ～ 水原駅 ～ 洗馬駅 34Km  
平林、秦両名は体調不良でソウルの宿に残る。  
各班とも国道1号線/地下鉄1号線線路沿いを一人で歩く。  
車の往来多く、歩道も整備されておらず、歩きにくい。  
歩行は午前中で終わり午後は世界遺産華城観光。  
水原泊まり

- 第1班 江守 始興駅 ～ 安養駅 ～ 鳴鶴駅 9 Km  
安養駅までの予定だったが、一駅多く隣駅まで歩いた
- 第2班 中村 安養駅 ～ 義王駅 10Km  
基本的には農村地帯。駅前だけ高層の住宅団地がある  
特に軍浦、義王駅間に新駅が作られ、近代的団地あり
- 第3班 石塚 義王駅 ～ 水原駅 8 Km  
一番に到着し駅前のインフォメーションセンターで宿の手配をする。
- 第4班 新井 洗馬駅 ～ 水原駅 (北上方向) 10Km  
洗馬駅は新駅か、駅周辺は開発中。
- 第5日 4月19日(月) 雨の予報だったが降らず 洗馬駅 ～ 天安駅 4.6 Km  
昨日と同様に4人が一人で歩く
- 第1班 新井 洗馬駅 ～ 振威駅 9.4Km
- 第2班 石塚 振威駅 ～ 芝制駅 9.8Km
- 第3班 江守 芝制駅 ～ 成歆駅 13.1Km
- 第4班 中村 成歆駅 ～ 天安駅 12.2Km
- 天安駅に、歩行を終わった新井リーダーが様子を見に来てくれた。  
証明のサインをもらい、昼食の駅うどんを食べた後、ソウルの宿に戻る。

#### 歩行総括

- ① 口蹄疫発生のため江華島島内の歩行は中止した。
- ② 歩行ルートは48号線のほかは地下鉄1号線に沿った国道1号線を歩いたので、スタート地点へ／ゴール地点からのアクセスが容易だった。
- ③ 国道は交通量が多く、工事のところと歩道がないところでは歩きにくかった。
- ④ 平均年齢7X歳の高齢のグループだったが、雨の予報が外れ、距離も短いことから毎日昼ごろには歩行を完了した。
- ⑤ 各班の連絡は携帯電話(レンタル)を使用。

第6日 4月20日(火) 石塚は帰国、新井、江守、中村板門店ツアーに参加  
平林、秦はソウルに残る。

第7日 4月21日(水) 中村以外は江華島観光。島を出る際、消毒に手間取る

第8日 4月22日(木) 帰国。午前中は中央博物館見学

16時45分 金浦空港 アシアナ航空 OZ1045便

18時45分 羽田空港帰着 解散

(以上、中村記)

(会計報告)

	(円)	(1人当り)	
航空券代		38,500	円払い
旅行保険		3,450	〃
宿泊費	148,700	24,783	円・ウオン払い
飲食費	67,600	11,267	ウオン払い
タクシー代	16,300	2,717	〃
ガソリン代	25,000	4,167	当初の江華島からソウル市内観光へ切り替え
電話レンタル料	8,000	1,333	ウオン払い
その他	29,845	4,974	約半分は個別行動中の交通費・飲食代
合計		91,191	交換レート:1万円=114千ウオン

(まとめ)

今回の歩行は当初江華島よりスタートのつもりであったが、3月に入り江華島で牛の口蹄疫が発生したために島内への立ち入りは好ましくないとの役所の情報もあり江華島宿泊も取り止めとした。歩行初日ソウル市内から路線バスでいける所まで行こうと出掛けたが島の手前での消毒等もあり交通渋滞が発生していた。途中でバスを降り徒歩で江華島大橋の袂まで行きそこをスタート地点とした。後は当初の計画通り最終地点の天安市まで歩くことが出来た。(帰国前日島に入ったが至る所で車の消毒を実施していた)

初日のソウル近くまでの歩行は1,2班のみ出会い方式として、歩行終了後は共に路線バスでソウルに戻った。2,4班はそれぞれ地下鉄での帰りとした。2日以降の歩行は国道1号線の歩行となり、国道に沿って地下鉄1号線が走っているため、歩行終了後の移動は地下鉄を使った。歩行中の連絡はレンタル携帯電話(各班携帯)を利用した。

交通機関の利用に当たっては宿の主人の助言を下にTマネー(プリペイドカード)を利用した。これはバス、地下鉄、タクシーに利用でき、最初の利用機関の基本料金(1,000ウオン)が1割引となる。次いでバス、地下鉄の乗り換えに当たっては30分以内の乗換えは次の交通機関の基本料金1,000ウオンが無料となるサービスがありとても重宝した。但しカード購入にあたり3,500ウオンのデポジットがあり、これは解約時に返金される。カードへの追加入金は各駅に機械があり、ソウル駅など主要駅では日本語の音声ガイドつきになっていた。

今回の宿泊場所はソウル駅近く(徒歩で15分ほど、バスで2停留所)の「剛の家」という民宿を利用した(朝食つき1泊3800円)。主は親日家で殆どの利用客は日本人のようだった。ソウル以外に江華島と水原に1泊づつの予定であったが江華島は中止としたのでソウルは6泊となった。水原の宿は当日現地観光案内所での紹介でユースホテルを利用、大部屋だったが素泊まり5万ウオンと格安であった。(以上、新井記)

